



SHIPS KIDS

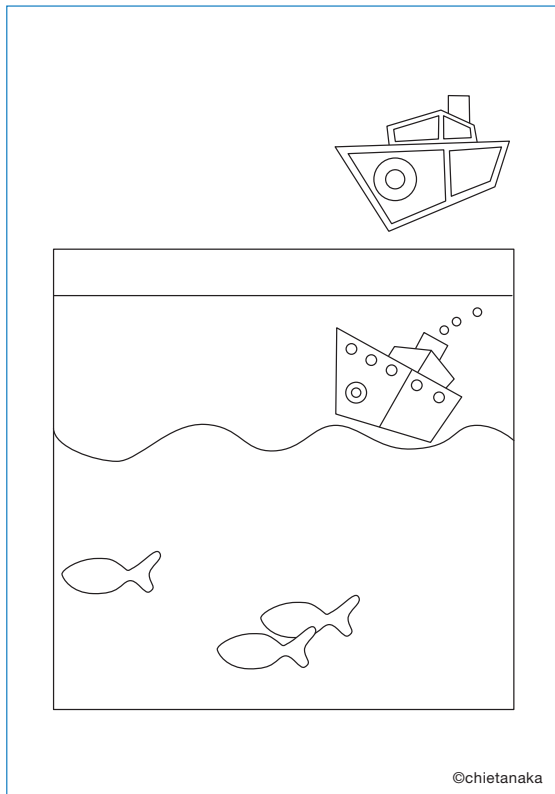
SHIPS (シップス) とは、日本語で船のこと。ここでは毎回、いろいろな船をイメージして、さまざまな船をつくります。今回は、フェルトや古着を使ったランチマットづくり。波にゆられながら、夜の海をすすむ船をつくります。先生はアーティストの田中千絵さんです。



How to make a ship placemat

船のランチマットとコースターをつくろう

パパとママと
一緒につくろう



【材料】

フェルトシート大、小
ポンポンのついたリボン
デニムの切れはし
星形のボタン
木工用ボンド
はさみ
針
糸

つくりかた

ランチマット

1. 土台として使う大きなサイズのフェルトを用意する。
2. ポンポンのついたリボン、波をイメージして土台に置き、ボンドではりつける。
3. フェルトに図案の魚をかたどり、切りぬく。
4. 3で切りぬいた魚を、手芸用ボンドで土台にはりつけ、縫いつける。
5. デニムに図案の船をかたどり、切りぬいて、ボンドではりつける。
6. フェルトを円に切りとり、ボンドで土台にはりつけ、円の中央を縫いつける。
7. 土台の上部に星のボタンを縫いつける。

コースター

1. フェルトに土台となる図案の船をかたどり、切りぬく。
2. 土台にはりつける船のかたちを切りぬく。
3. 1に、2のフェルトをボンドではりつけ、縫いつける。
4. フェルトに図案の浮き輪をかたどり、切りぬく。
5. 浮き輪をボンドではりつけ、赤い糸で浮き輪の模様を縫いつける。
6. ランチマットとコースターをひもでつないで、できあがり。

田中千絵

アーティスト。1974年東京都生まれ。大学在学中に、伯父である田中一光のもとでデザインを学ぶ。デザイン全般、イラストレーション、アートなど、多岐にわたり活動している。

写真：福田真知子

SHIPS KIDS

子どもの笑顔が似合う服

セレクトショップ「SHIPS」のキッズラインとして、1989年にスタートした「SHIPS KIDS」。「自分たちが着ている服を子どもたちにも着せたい…」そんな想いがシップスキッズラインのはじまりでした。シップスのスタンダードなテイストをベースに、「AMERICAN BOY MEETS FRENCH GIRL」というブランドテーマを加え、子どもたちの笑顔が似合う服を、毎シーズン提供しています。

2011 SHIPS KIDS FW Collection

今シーズンは、プレッピースタイルを中心に「ワークススポーツ」、「アウトドア」、「ウィンターマリン」をミックスしたスタイリングを提案します。ネルシャツやダウンベスト、コーデロイのボトムやリパティプリントアイテムなど幅広いアイテムを展開し、別注商品も数多く登場します。

シップス オンラインショップ：onlineshop.shipsltd.co.jp



ショルダーバッグ
(左) ¥10,290 (右) ¥9,240 / Johnson



セーター
(S~XL) ¥10,290 / SHIPS



リバーシブルベスト
(100 ~ 160cm) ¥12,600 ~ / SHIPS

【お問い合わせ先】 SHIPS 二子玉川店 ☎ 03-5716-6346 www.shipsltd.co.jp